

会議の中で修正・追加（青字）がありましたので、 欠席されたチームは必ず確認してください。

第19回旭川地区ミニバスケットボール冬季大会 代表者会議・組合せ抽選会

令和3年1月12日（水）19時～ 当麻小学校体育館

1 あいさつ O U 1 2 理事長 笠原 武彦

2 連絡事項

【理事長】

【事務局】 J B A の大会登録について → 24日（月）までに各チームで J B A の大会申込を（監督＝Hコーチとおさえてください）
→ スポーツ D E P O の割引券を初日に配付予定
→ 協賛団体から6年生に記念品（シューズケース）をプレゼントする予定 ※今年度限定
→ 次年度の地区総会は4月に行う予定

【広報】 機関誌について → H P に掲載

【審判】 審判講習会について → C 級・D 級で今回受講・更新する方は小笠原委員長と確認を

3 説明・協議

(1) 競技

① 参加チーム数（男子16，女子19，計35）

※オープン参加（男子：中富良野） ※合同参加（女子：中富良野＋東川）

② 大会日程，組合せ，会場の確認 ～別紙参照

③ 試合形式について → 1 試合を 1 時間 4 0 分で設定

ア) 1 試合 6 分 × 4 クォーターとし，同点の場合は延長戦を必要回数行う。（コンソレ除く）

イ) トーナメント戦で行い，全チームに対して 2 試合を保証する。（コンソレ方式を採用する）

ウ) ルールは，U12 競技規則(2021)に則って行う。

エ) ハーフタイムでは可能な限りミニゲームを行う。 → 最終日（11日）だけは実施しない

オ) 今大会は6年生最後の大会であるため，できるだけ6年生の出場機会を多くする。

カ) 今大会でシードポイントは付与しない。

キ) 試合経験を増やすため，3位決定戦，5位決定戦を行う。

ク) T O とモッパは試合を行う当該チームが2名ずつ分担して行う。

白チーム → 「24秒オペレーター」「タイマー」

※白のチームファウル数の積み上げは「アシスタントスコアラー」と連携した上で「24秒オペレーター」が担当する

青チーム → 「スコアラー」「アシスタントスコアラー」

※「アロー」はアシスタントスコアラーが担当する

ケ) T O 主任は，前の試合の指導者同士で相談して1名が担当する。

（特に「チームファウル」と「アロー」はT O 主任で確認をお願いします）

コ) 今大会の結果は新年度の春季大会の組合せに反映しない。

(2) 総務

① 選手登録について

ア) 選手名簿の最終変更は，1月28日（金）16時までとする。

※スコアシートへの反映は1月24日（月）16時まで

イ) 問合せ先 → 大会実行委員長 阿部 博司（愛宕東小学校 090-1641-4605）

変更名簿の送付先 → E-mail kouheimusic0529@yahoo.co.jp 塩俵 昂平 宛

ウ) 大会期間中の選手登録の変更は原則として認めない。

エ) 期日までに連絡がない場合は，変更を認めない。

オ) 選手変更が認められた場合は，当日試合前にT O と対戦チームへ新しい選手名簿を渡す。

カ) 2022年にJ B Aへの登録見込みの選手・コーチは大会に参加することができる。

※ただし，チームのスポーツ保険等には加入していること

② 選手増加によるオープンチームの解消などは，速やかにお知らせください。

※合同チームの参加は，大会ごとに決定して申し込むことができる

- ③ 大会当日にやむを得ない事情でコーチライセンスをもった指導者がベンチ入りできない場合は、所定の書式で届出をし、理事長の承認を受けること。
- ④ 駐車場について
 - ア) 駐車プレートを必ず提示するように徹底する。
 - イ) HPにて必ず「駐車場図」確認のうえ、きまりを守ってマナーよく利用する。
 - ウ) 車内においても感染予防に配慮する。(乗り合わせはそれぞれの判断で)
- ⑤ 開閉会式について
 - ア) 開会式は行わず、最終日に閉会式のみ行う。(感染対策をとったうえで)
 - イ) **3位の表彰は、3位決定戦の試合終了後にそのままコート中央で行う。(短時間で)**
- ⑥ 感染予防対策について ~別紙「大会参加の注意事項」参照
 - ア) 本部会の感染予防対策のガイドラインとして示した「大会開催要項(案内文書)」および「大会参加の注意事項」をよく読み、育成会が責任をもって周知徹底を図る。
→チェックリストに日付の欄に間違いがありましたので、修正してそのままお使いください。
(修正版もHPにあげておきます。)
 - イ) **会場を使用する場合はHPに掲載する「館内図」を必ず確認し、定められた場所と動線のみを使用する。(厳守してください)**
 - ウ) 感染予防にかかわる窓口は総務委員長とし、事務局を通して常任理事で検討して対処する。
※大会実施の有無や大会運営に直結するため、何かあった場合は速やかにチーム責任者・指導者から連絡を入れること。
 - エ) **今後の感染状況によっては、大会規模縮小や入館者の制限など、更なるお願いがあるかもしれませんのでご理解とご協力をお願いします。**
- ⑦ その他
 - ア) ごみはすべて持ち帰りです。館内のごみ箱は使用しないでください。
※部会で設置したペーパータオルのみ、所定のごみ袋に捨ててください。
 - イ) 各施設は、喫煙場所が特に設けられている場所を除き、敷地内および施設内ともに禁煙。

(3) 審判

- ① 全試合において審判委員会による割り当てを行う。
- ② C級・D級審判の更新講習会を実施する。
- ③ 各会場の審判担当者が審判料を管理し、領収書を作成する。
- ④ 感染対策としてホイッスルカバーを着用する。

(4) 広報

- ① 試合結果について
 - ア) 試合結果を集約して対戦表に記録し、1日ごとに結果をHPアップする。
 - イ) スコアシートの回収と保管を行う。
- ② 報道機関との連携・取材対応
- ③ チェックリスト・名簿(個人情報)等の厳正な保管と処分を行う。

(5) 技術

- ① 個人賞(大会最優秀選手1名、年間敢闘賞1名)を男女から選出し、閉会式の場で表彰する。
- ② 大会の総評をHPにあげる。

(6) 企画

- ① コロナウイルス対策備品を管理して、各会場に配置する。
- ② 会計と連携して、領収書の受領と回収を行う。

(7) M・コミッショナー特別委員会

- ① 全試合にコミッショナーを1名配置する。(コンソレを除く)

(8) インテグリティ特別委員会

- ① 「インテグリティ研修会」の内容に基づき、指導者の意識改革と子どもを育てるよりよい環境作りを目指した大会とする。
- ② 具体的な取組として、毎試合後に指導研修クリニックを行う。(取組の継続)